



檜小だより

檜原学園檜原小学校



10月号

令和4年度

10月3日(月)

ホームページアドレス <http://rlco.jp/hinoharasyougakkou/>

読書の秋

教務主幹 山田 剛史

檜原小学校では親子読書旬間が始まり1週間が経ちました。今年度は村の図書館からも朝読書用の本を貸し出していただき、より充実した読書旬間を目指して取り組んでおります。

さて、本校では、子供だけでなく親子で読書に親しんでもらえる機会にしたいと子供読書旬間ではなく親子読書旬間としています。保護者の方は、お忙しい中、一緒に本を読む時間をとるのは中々難しいのではないかと、普段、大人になってからどれくらい本を読むのかと疑問に思い調べてみました。すると文化庁の調査結果に以下のような内容が示されていました。

文化庁の国語に関する世論調査（平成30年）によると、16歳以上男女の1か月あたりの読書量は

「読まない」・・・ 47.3%	「1, 2 冊」・・・ 37.6%	「3, 4 冊」・・・ 8.6%
「5, 6 冊」・・・ 3.2%	「7 冊以上」・・・ 3.2%	

となっており、1冊以上読むと答えた人の割合が52.6%という結果が出ていました。

半分近い方が読まないと回答をしている結果を見て、「親子で」の難しさを感じました。

また、読書の意義についても調べてみると、

「新しい知識や情報を得られること」・・・ 61.0%	「豊かな言葉や表現を学べること」・・・ 37.1%
「感性が豊かになること」・・・ 36.5%	「想像力や空想力を養うこと」・・・ 33.3%
「感動を味わえること」・・・ 25.6%	「楽しく時間を過ごせること」・・・ 23.5%
「内容を把握する力が付くこと」・・・ 15.5%	「他の人と話題の共有ができること」・・・ 12.9%
「趣味として誇れること」・・・ 6.3%	「流行に遅れずにいられること」・・・ 5.5%
「国語の成績が良くなること」・・・ 4.5%	

となっていました。どうやら、意義はありそうです。

そんな中、私の感じる読書の意義は「元気を与えてくれる」です。

本の中には「元気になる本」「笑える本」「自分の考えを整理する本」「困ったときに読む本」そういった本があると思います。そんな本を1冊もっていると元気に生きていくうえで結構役に立つと思っています。子供たちが将来、今までの仲間と離れて、遠くの高校や職場に通い始めた時に、自分の支えになる本があれば心強いと思うのです。それは文庫本や絵本だけでなく、図鑑かもしれないし漫画かもしれません。ひよっとしたら雑誌かもしれません。

将来、「小学校の時にこんな本を読んだな」と思いだせる。そんな1冊に出会えるきっかけにこの読書旬間がなれば良いなと思っています。



9月の図書集会では、図書委員から本の紹介がありました。

道徳授業地区公開講座

9月22日(木)の道徳授業地区公開講座には、ご多用の中、多数ご来校いただきまして、誠にありがとうございました。

3校時には、「人との関わり」に関する内容の道徳授業を行いました。4校時には、ビデオを視聴した後、保護者の方と教員とで意見を交流しました。様々な意見を伺うことができ、大変よい交流となりました。

今後も、子供たちの心が豊かになるよう、全校で道徳教育を進めて参ります。ご家庭でもご協力どうぞよろしくをお願いいたします。



道徳担当 根本 夕芽

バードカービング

1学期から4回に渡って制作してきたバードカービングがついに完成しました。講師の先生と一緒に、鳥の特徴を細かく観察しながら楽しんで活動していました。

このバードカービングでは、檜原村で見られる鳥をテーマに作品作りを行います。図鑑で調べるところから始め、作品の行程が進んでいく中で子供たちもその鳥の特徴を一層詳しく捉えていく様子が見られました。一生懸命作った作品は一人一人にとっての宝物になりました。木型を丁寧に紙やすりで削ったり、細い筆で一枚一枚羽を描いたりしました。子供たちにとって、忘れられない小学校の思い出になったのではないかと思います。

今回作った作品は、コンクールに出展後、持ち帰る予定です。



5年担任 松澤 孝太郎

日光移動教室

スローガン「悔いを残さず 楽しく真剣に」

9月7日から9日までの3日間、日光移動教室に行ってきました。雨のため2日目のハイキングコースを変更し、雨天プログラムの日光自然博物館に行きましたが、それ以外の行程は、1日目・3日目ともに当初予定の内容を全て実施することができました。

檜原とは違う日光にしかない自然の豊かさや、滝の迫力などを感じることができました。

挨拶や返事、次の行動を予測して動くなど、3日間の中で見えてきた子供たちの成長、今後の目標等、学びの多い3日間となりました。日光移動教室で学んだことをこれからの学校生活に生かしていきたいと思えます。

6年担任 堀本 太郎



10月の生活目標

みんなで協力して活動しよう!

10月の生活目標は、「みんなで協力して活動しよう」です。今月末には、ふるさと檜原学習発表会、11月2日には連合音楽会が予定されています。このような行事への取組を通して、子供たち同士の関係性を深めたり、協力することの良さを子供たち自身に感じたりしてほしいと思います。

そのためにも、子供たち一人一人が目標を持ち、行事に向かって一人一人が責任と自覚をもって取り組んでいけるように、支援していきたいと思えます。

生活指導担当 根本 夕芽

連合音楽会について

これまで2年間開催を中止していた連合音楽会が11月2日(水)に実施される予定です。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、残念ではありますが、保護者参観は中止となりました。(参加する子供たちの服装につきましては、白黒を基調とした華美でないものを着てくるように子供たちに伝えていきます。)

代わりに10月29日(土)、ふるさと檜原学習発表会において本校の3年生から6年生による音楽発表を檜原小学校体育館で開催予定です。ぜひお越しください。

音楽担当 吉井 美里

研究 研究授業の様子(5年生)

今年度も算数科で校内研究を進めています。子供たちが思考力・判断力・表現力等を身に付けられるよう研究授業を行い、教員も研鑽を積んでいます。9月16日は5年生の研究授業でした。「図形の角」の単元で、子供たちは自分の考えを説明しながら、友達との共通点や相違点を見付けていました。



研究推進部 工藤 由里子